



稲穂のさとし

あたりまえのことがあたりまえにできる学校

吉見町立吉見中学校
学校だより第12号
令和8年1月23日

文責 校長 橋本 慎也

自分の中の「鬼」を見つめると

2月の行事といえば節分です。小学校などでは「自分の中から追い出したい鬼」を紙に書く活動をよく目にします。

「宿題後回し鬼」「わがまま鬼」「忘れ物鬼」……。子供たちが自分の弱点や短所を迷わず書き出す姿には、自分を客観的に見つめる「誠実さ」が表れています。自分の課題を知り、認めることは、成長への確かな一歩です。

一方で、気になることもあります。同じ子供たちに「では、あなたのよいところは何だと思う」と尋ねると、急に口を閉ざしてしまうのです。「自分にはよいところなんてないよ」と、寂しそうに笑う子もいます。短所はすぐに思い浮かぶのに、長所を見付けるのは、なぜこれほど難しいのでしょうか。

これは日本の子供たち全体に見られる傾向でもあります。内閣府の「我が国と諸外国の若者の意識に関する調査（令和5年版など）」によると、「自分に長所がある」と答えた日本の若者は約66%。アメリカ、ドイツ、フランスなど諸外国がいずれも80%を超えているのに比べると、低い割合です。しかも、この傾向は長年続いています。

謙虚さは日本の大切な美德ですが、自分のよさを認められない状態は、新しいことに挑戦する意欲や、困難を乗り越える力——いわゆる自己肯定感——を弱めてしまう心配があります。

子供たちに伝えたいのは、短所と長所は表裏一体であるということです。

飽きっぽいのは「好奇心が旺盛」だから。慎重すぎるのは「思慮深く、危機管理への意識が高い」から。おしゃべりなのは「周りを明るくするエネルギーがある」から。短所の裏側には、必ずその子の「宝物（長所）」が隠れています。

節分の「鬼（短所）」を追い出すだけでなく、その奥にある「宝物」に気づき、それを自分の強みとして誇りに思ってもらいたい——それが私たち大人の願いです。



自分の長所を理解し、それを伸ばそうと意識し始めたとき、子供たちの表情は見違えるほど変わります。御家庭でも、折に触れて「あなたには、こんな素敵などころがあるよ」と、お子様のよさを言葉にして伝えていただければと思います。

自分のよさを信じる力こそが、次の学年へ大きく羽ばたく原動力になると信じています。



吉見中生の活躍



○中学生税の作文コンクール

・吉見町長賞 川端 明来

○比企地区理科教育研究発表会

・優秀賞 安藤 航太

○比企地区書き初め展覧会

・推薦

長峰 朱里 中原 雅姫

・特選

小川 陽咲	行徳 心優	菊野 莉愛
岡野 有紗	田邊 唯	時田 紫保
田村 夏音	大奈良 魁	小高 寛子
佐藤 美魅	小高 奈々	島田 羽琉
原 絢音	川端 明来	長谷川あか李
荒木日菜子	大津 一恭	小林 璃音
金久保仁菜	神田 陽南	

・優良

荒木 結衣	岩田 紗奈	小川 奏汰
舟橋 幸大	藤倉 彩羽	山口 和音
寺坂 春音	石黒 光里	岡 美尋
横山 菜奈	中山 龍貴	臼庭 虎汰
山崎 律希	金澤 咲良	久保田 怜
山崎 泰雅	片岡 想誠	

○第18回埼玉県吹奏楽コンクール新人戦予選

・吹奏楽部 金賞（本戦出場）

第2回資源回収について

- ・第2回PTA資源回収は、
2月7日（土）8：00～9：00
に実施いたします。
- ・通知文については、今回から、町役場より全戸
回覧される文書に同封いたします。詳細につい
ては、そちらの文書を御確認ください。よろし
くお願いいたします。

2月の予定

日	曜日	行事
1	日	
2	月	2年振替休業日
3	火	学校朝会
4	水	歯科保健指導（2年）
5	木	埼玉県のマスコット 「コバトン」
6	金	45分日課・、学力向上の日（漢検）
7	土	第2回PTA資源回収（8:00～9:00）
8	日	
9	月	3年定期テスト
10	火	専門委員会 県公立高校入試電子出願期間締切
11	水	建国記念の日
12	木	45分日課、学力向上の日
13	金	県公立高校入試出願書類提出期間（郵送）
14	土	
15	日	
16	月	県公立高校入試出願書類提出期間（持参）
17	火	県公立高校入試出願書類提出期間（持参）
18	水	県公立高校志願先変更期間 1・2年県学調CBT体験⑥
19	木	県公立高校志願先変更期間 部活動中止期間（25日まで） 45分日課、学力向上の日
20	金	
21	土	
22	日	
23	月	天皇誕生日
24	火	第4回定期テスト、3年学年日課
25	水	第4回定期テスト 3年学年日課（入試事前指導含む）
26	木	県公立高校入試（学力検査）
27	金	県公立高校入試（実技検査・面接等）
28	土	
29	日	